

平成 26 年度 航空宇宙空力シンポジウム

主催:航空宇宙空力研究会

協賛:日本航空宇宙学会空気力学部門委員会

日時:2015年1月23日(金) 13:00~18:00, 24日(土) 9:00~15:00

場所:皆生グランドホテル天水(〒683-0001 鳥取県米子市皆生温泉)

[Tel: 0859-33-3531](tel:0859-33-3531), <http://www.kaike-grandhotel.co.jp/tensui/index.php>

参加登録費: 6,000 円 (学生無料)

連絡先: 鳥取大学大学院工学研究科 機械宇宙工学専攻 川添博光

[Tel: 0857-31-5205](tel:0857-31-5205), Fax: 0857-31-5210, [Email: kawazoe@mech.tottori-u.ac.jp](mailto:kawazoe@mech.tottori-u.ac.jp)

プログラム

第1日目(1月23日) 13:00 開会

【セッション1: 13:00~14:40】 司会 手塚亜聖(早大)

- 1L1 境界層埋没型ボルテックスジェネレーター周り流れ場の数値解析
澤田恵介(東北大)
- 1L2 流束再構築法によるフラッターシミュレーション
宮路幸二(横浜国大)
- 1L3 数値流体力学における不確実性評価について
山崎 渉、菅 雄貴(長岡技科大)
- 1L4 簡単なポストリミタ(a posteriori 制限関数)の多次元への拡張について
北村圭一(横浜国大)、橋本 敦(JAXA)
- 1L5 次数調整を伴う多項式カオス展開法による不確かさの定量的評価
下山幸治(東北大)

【セッション2: 14:50~16:30】 司会 宮路幸二(横浜国大)

- 1L6 パルスデトネーションによる高融点材料の溶射
遠藤琢磨(広大)
- 1L7 低速における非定常 PSP 計測の現状と課題
浅井圭介(東北大)
- 1L8 サブスケールモーフィング宇宙往還機飛行実証に向けた高性能ハイブリッドロケットの研究
麻生 茂、谷 泰寛、大江健悟、多田洋史、水地壮登、山下雅人(九大)
- 1L9 偏西風の影響による羽田空港到着機の到着予定時刻のゆらぎの調査
手塚亜聖(早大)、瀬之口 敦(電子航法研究所)
- 1L10 飛行船および索を用いた係留型プラットフォームシステム構想
千葉一永(北科大)、佐鳥新(北科大)、秋葉鏖二郎(北海道宇宙科学技術創成センター)

【特別講演 1: 16:45~17:45】 司会 大林 茂(東北大)

- SL1 飛行する物体の空力研究
中村佳朗(中部大)

第2日目(1月24日)

【特別講演 2: 9:00~10:00】 司会 鈴木宏二郎(東大)

- SL2 衝撃波と超音速・極超音速空気力学実験の一考察と展望
前野一夫(木更津高専)

【セッション3: 10:10~11:50】 司会 今村太郎(東大)

- 2L1 ハイブリッドアブレーションセンサー開発の総括
酒井武治(名大)
- 2L2 氷へのペネトレータ貫入ダイナミクスに関する研究
鈴木宏二郎(東大)
- 2L3 火星着陸探査に向けた空力研究の現状と課題
藤田和央(JAXA)
- 2L4 狭帯域フィルターを用いたケイ素系耐熱材料周りの放射測定
船津賢人(群馬大)
- 2L5 衝撃波-境界層干渉における局時空間作用の効果
佐宗章弘(名大)

【セッション4: 13:00~15:00】

司会 酒井武治(名大)

- 2L6 DBD-PA:現象理解とそれに基づく効果的制御法提案
藤井孝蔵(JAXA)
- 2L7 磁力支持天秤装置を用いた動的風洞試験の可能性
大林 茂、大嶋 龍、澤田秀夫(東北大)
- 2L8 背景型シュリーレン法(BOS)による大規模空力現象の定量的可視化への試み
水書稔治(東海大)
- 2L9 矩形形状をした垂直エルロン空力の特性と今後の展開
今村太郎、大森太加、高梨聡(東大)、金崎雅博(首都大)、千葉一永(北科大)、松野 隆(鳥大)
- 2L10 コガネムシ科甲虫の飛翔について
北川一敬(愛知工大)
- 2L11 回転デトネーションエンジンの実験研究
笠原次郎(名大)

閉会: 15:00